Asset Management One

運 用 報 告 書（全体版）

第10期<決算日2026年９月７日>

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）

愛称：未来の世界

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）」は、2026年９月７日に第10期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年９月30日から2046年９月６日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）(*)を主要投資対象とします。 （*）ＤＲ（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
運用方法	マザーファンドのポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業（「ハイクオリティ成長企業」といいます。）の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。マザーファンドの株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（株式等の投資判断の一部）を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに再委託します。 マザーファンドの組入比率は、原則として高位を保ちます。 実質的な組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。	
組入制限	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として９月６日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社
東京都千代田区丸の内1-8-2
https://www.am-one.co.jp/

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
6期（2022年9月6日）	23,260	0	△25.2	96.9	−	509,306
7期（2023年9月6日）	31,104	0	33.7	96.7	−	616,843
8期（2024年9月6日）	37,158	0	19.5	98.6	−	659,173
9期（2025年9月8日）	48,757	0	31.2	97.0	−	853,573
10期（2026年9月7日）	52,361	0	7.4	97.6	−	864,331

（注１）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
（注２）株式先物比率は、買建比率−売建比率です。
（注３）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注４）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

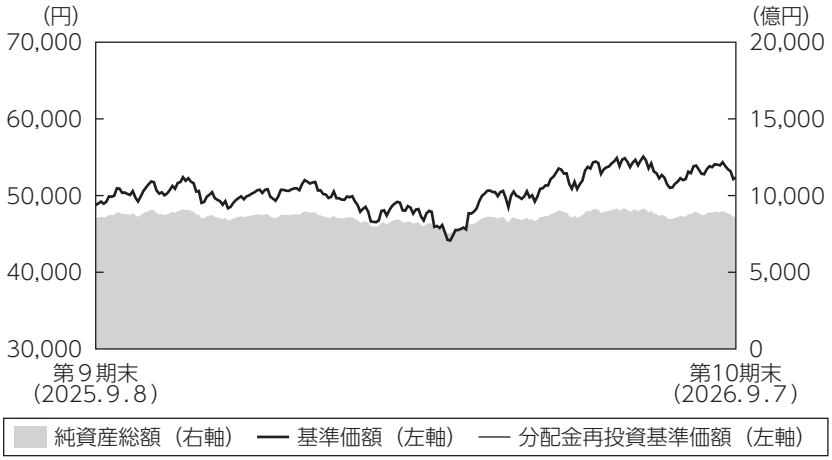
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		
(期首)	円	%	%	%
2025年9月8日	48,757	−	97.0	−
9月末	50,585	3.7	96.9	−
10月末	51,804	6.2	96.9	−
11月末	49,673	1.9	97.2	−
12月末	50,947	4.5	97.8	−
2026年1月末	49,879	2.3	98.4	−
2月末	48,946	0.4	98.5	−
3月末	44,136	△9.5	97.6	−
4月末	49,687	1.9	98.0	−
5月末	52,453	7.6	98.4	−
6月末	54,181	11.1	96.8	−
7月末	51,009	4.6	98.1	−
8月末	54,356	11.5	98.2	−
(期末)				
2026年9月7日	52,361	7.4	97.6	−

（注１）騰落率は期首比です。
（注２）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
（注３）株式先物比率は、買建比率−売建比率です。

■当期の運用経過（2025年９月９日から2026年９月７日まで）

基準価額等の推移



第10期首：　48,757円
第10期末：　52,361円
（既払分配金0円）
騰　落　率：　　7.4%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

生成ＡＩ（人工知能）関連の設備投資需要の拡大により、テクノロジー関連を中心に企業業績が堅調に推移し、世界の株式市場が上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。セクター別では、情報技術の保有銘柄の株価上昇が主にプラスに寄与する一方、一般消費財・サービス、コミュニケーション・サービスの保有銘柄の株価下落が主にマイナスに影響しました。ユーロや米ドルが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。期の前半は、ＦＲＢ（米連邦準備理事会）の利下げと、生成ＡＩ関連の設備投資需要の拡大を背景に、テクノロジー関連企業などの業績が堅調に推移した事が、上昇の要因となりました。期半ばには、中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇などから、大きく下落する局面があったものの、期後半には、地政学リスクへの過度の懸念が後退する中、再度、生成ＡＩ関連の需要を背景に、大きく買い戻されました。

為替市場では、米ドルやユーロをはじめ、主要通貨に対して円安が進みました。期中は、日本の拡張的な財政政策、日本と主要国の金利差を背景に、円は主要通貨に対して弱含みました。しかし、期末にかけて、日米当局による為替市場への協調介入などから、急激に円高に水準を戻しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率は期を通じて高位を維持しました。

●グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し、一般消費財・サービスおよび情報技術、コミュニケーション・サービスの組入比率を高位としました。一方で、ヘルスケアや生活必需品、エネルギーといったセクターには、投資を行いませんでした。

※運用状況についてはグローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの運用報告書をご参照ください。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目		当期 2025年9月9日 ～2026年9月7日
当期分配金（税引前）		－円
対基準価額比率		－％
	当期の収益	－円
	当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額		42,360円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドを組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

運用チームでは、業界環境や個別企業の業績動向などを踏まえ、常に保有銘柄に対する投資の前提を検証するとともに、マクロ環境の影響を受けにくい事業を特定することに注力しています。ポートフォリオで保有しているのは、財務内容が良好で、外部環境変化の影響を受けにくい企業です。引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

■１万口当たりの費用明細

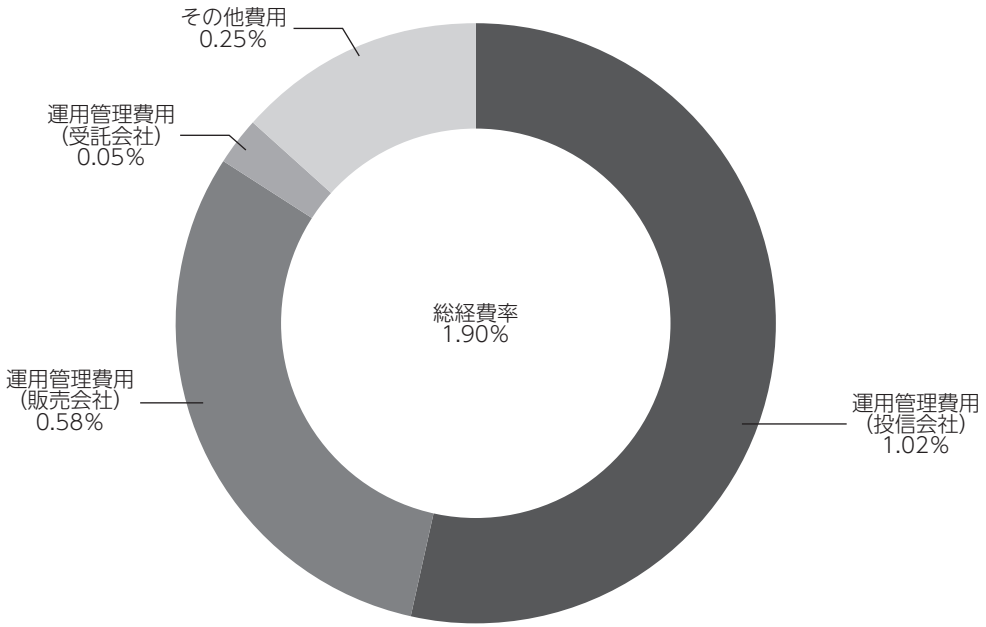
項目	第10期 (2025年９月９日 ～2026年９月７日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	832円	1.645%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は50,560円です。
(投信会社)	(513)	(1.015)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(294)	(0.581)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(25)	(0.049)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) 売買委託手数料	11	0.022	(ｂ) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(11)	(0.022)	
(ｃ) 有価証券取引税	17	0.033	(ｃ) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(17)	(0.033)	
(ｄ) その他費用	128	0.253	(ｄ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(9)	(0.018)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(119)	(0.235)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	988	1.954	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注3）各比率は、年率換算した値です。
（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年９月９日から2026年９月７日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	－	－	11,066,850	67,621,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド
(a)期中の株式売買金額	767,832,594千円
(b)期中の平均組入株式時価総額	1,160,208,639千円
(c)売買高比率 (a)／(b)	0.66

（注）(b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2025年９月９日から2026年９月７日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	147,372,123	136,305,272	857,332,904

■投資信託財産の構成

2026年９月７日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	857,332,904	98.2
コール・ローン等、その他	15,363,833	1.8
投資信託財産総額	872,696,738	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨てであります。％は、小数点第２位を四捨五入しています。
（注２）期末のグローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,137,644,257千円、97.5％です。
（注３）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年９月７日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝155.95円、１香港・ドル＝19.89円、１台湾・ドル＝4.928円、１デンマーク・クローネ＝24.24円、100韓国・ウォン＝11.658円、１ユーロ＝181.17円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年９月７日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**872,696,738,004円**
コール・ローン等	15,363,833,273
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド(評価額)	857,332,904,731
(B) 負債	**8,365,226,882**
未払解約金	1,292,864,226
未払信託報酬	7,070,432,000
その他未払費用	1,930,656
(C) 純資産総額(A－B)	**864,331,511,122**
元本	165,073,120,982
次期繰越損益金	699,258,390,140
(D) 受益権総口数	**165,073,120,982口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**52,361円**

（注）期首における元本額は175,068,153,668円、当期中における追加設定元本額は13,504,329,456円、同解約元本額は23,499,362,142円です。

■損益の状況

当期　自2025年９月９日　至2026年９月７日

項目	当期
(A) 配当等収益	**52,225,523円**
受取利息	52,225,523
(B) 有価証券売買損益	**71,566,926,471**
売買益	76,514,786,480
売買損	△4,947,860,009
(C) 信託報酬等	**△14,187,094,974**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**57,432,057,020**
(E) 前期繰越損益金	**385,072,058,040**
(F) 追加信託差損益金	**256,754,275,080**
(配当等相当額)	(175,428,054,501)
(売買損益相当額)	(81,326,220,579)
(G) 合計(D＋E＋F)	**699,258,390,140**
次期繰越損益金(G)	**699,258,390,140**
追加信託差損益金	256,754,275,080
(配当等相当額)	(175,451,509,469)
(売買損益相当額)	(81,302,765,611)
分配準備積立金	442,504,115,060

（注１）(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注３）(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注４）信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、当期はグローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド4,926,000,150円で、委託者報酬から支弁しております。
（注５）分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,291,125,719円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	54,140,931,301
(c) 収益調整金	256,754,275,080
(d) 分配準備積立金	385,072,058,040
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	699,258,390,140
(f) １万口当たり当期分配対象額	42,360.52
(g) 分配金	0
(h) １万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドが投資対象とする「グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド」において、運用の指図範囲条文中の委託者に再委託を受けたものを含む旨明確化しました。

（2025年12月９日）

■当ファンドが投資対象とする「グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド」において、運用の指図に関する権限委託先（モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジント・インク）および当該委託先から権限の再委託を受けた再委託先（モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニー）の所在地の変更を行いました。

（2025年12月９日）

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

（2026年４月１日）

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

運用報告書

第10期（決算日　2026年９月７日）

（計算期間　2025年９月９日～2026年９月７日）

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2016年９月30日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）(*)を主要投資対象とします。 （*）ＤＲ（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
６期（2022年９月６日）	26,069	△23.9	97.5	－	744,612
７期（2023年９月６日）	35,513	36.2	97.4	－	893,560
８期（2024年９月６日）	43,123	21.4	99.0	－	942,469
９期（2025年９月８日）	57,601	33.6	97.5	－	1,181,950
10期（2026年９月７日）	62,898	9.2	98.4	－	1,166,913

（注１）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。
（注２）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注３）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

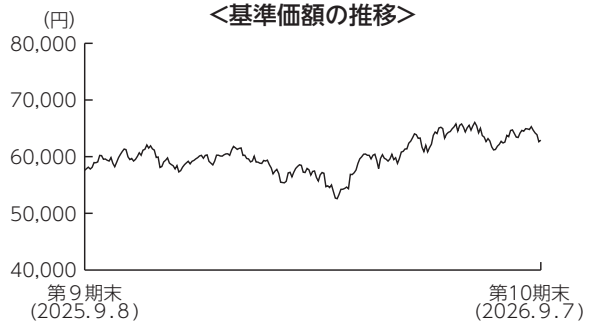
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準	価額		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率			
(期首)	円	%		%	%
2025年9月8日	57,601	−		97.5	−
9月末	59,830	3.9		97.4	−
10月末	61,363	6.5		97.3	−
11月末	58,905	2.3		97.4	−
12月末	60,511	5.1		98.1	−
2026年1月末	59,327	3.0		98.4	−
2月末	58,290	1.2		98.4	−
3月末	52,592	△8.7		98.3	−
4月末	59,329	3.0		98.5	−
5月末	62,730	8.9		98.8	−
6月末	64,911	12.7		97.5	−
7月末	61,189	6.2		98.4	−
8月末	65,296	13.4		97.9	−
(期末)					
2026年9月7日	62,898	9.2		98.4	−

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 株式先物比率は、買建比率−売建比率です。

■当期の運用経過（2025年９月９日から2026年９月７日まで）

<基準価額の推移>



基準価額の推移

当期末の基準価額は62,898円となり、前期末比で9.2％上昇しました。

基準価額の主な変動要因

生成ＡＩ（人工知能）関連の設備投資需要の拡大により、テクノロジー関連を中心に企業業績が堅調に推移し、世界の株式市場が上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。セクター別では、情報技術の保有銘柄の株価上昇が主にプラスに寄与する一方、一般消費財・サービス、コミュニケーション・サービスの保有銘柄の株価下落が主にマイナスに影響しました。ユーロや米ドルが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。期の前半は、ＦＲＢ（米連邦準備理事会）の利下げと、生成ＡＩ関連の設備投資需要の拡大を背景に、テクノロジー関連企業などの業績が堅調に推移した事が、上昇の要因となりました。期半ばには、中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇などから、大きく下落する局面があったものの、期後半には、地政学リスクへの過度の懸念が後退する中、再度、生成ＡＩ関連の需要を背景に、大きく買い戻されました。

為替市場では、米ドルやユーロをはじめ、主要通貨に対して円安が進みました。期中は、日本の拡張的な財政政策、日本と主要国の金利差を背景に、円は主要通貨に対して弱含みました。しかし、期末にかけて、日米当局による為替市場への協調介入などから、急激に円高に水準を戻しました。

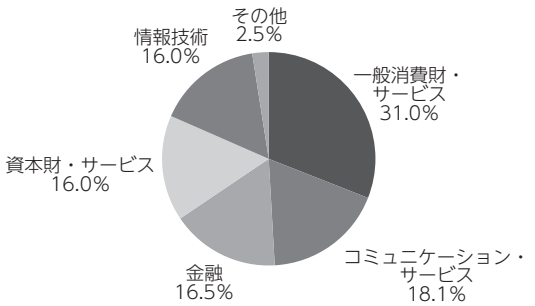
ポートフォリオについて

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し、一般消費財・サービスおよび情報技術、コミュニケーション・サービスの組入比率を高位としました。一方で、ヘルスケアや生活必需品、エネルギーといったセクターには、投資を行いませんでした。

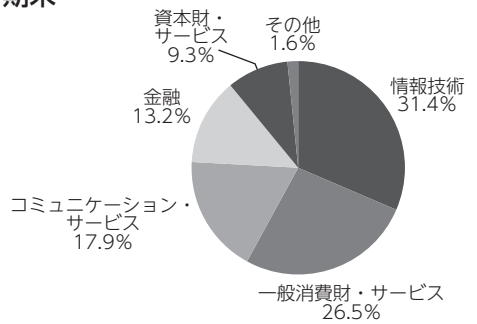
【運用状況】

○業種別配分

期首（前期末）

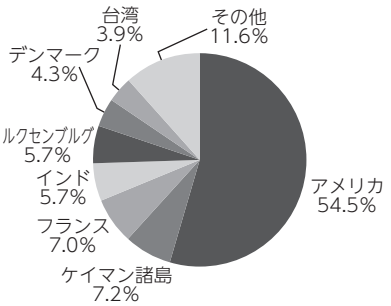


期末

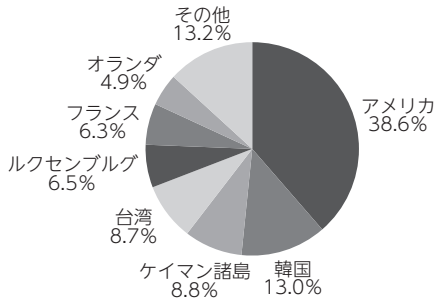


○国別配分

期首（前期末）

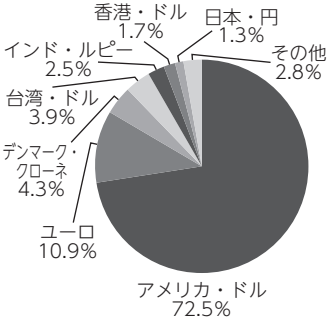


期末

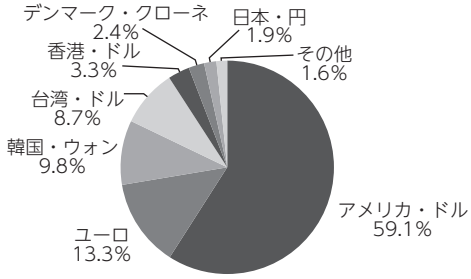


○通貨別配分

期首（前期末）



期末



（注１）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）業種は各決算日時点でのＧＩＣＳ（世界産業分類基準）によるものです。
（注３）国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。
（注４）上位８位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
（注５）現金等はその他として表示しています。

今後の運用方針

運用チームでは、業界環境や個別企業の業績動向などを踏まえ、常に保有銘柄に対する投資の前提を検証するとともに、マクロ環境の影響を受けにくい事業を特定することに注力しています。ポートフォリオで保有しているのは、財務内容が良好で、外部環境変化の影響を受けにくい企業です。引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	13円	0.022%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(13)	(0.022)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税	20	0.033	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(20)	(0.033)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用	151	0.251	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(11)	(0.018)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(その他)	(141)	(0.233)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	185	0.307	
期中の平均基準価額は60,251円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2025年９月９日から2026年９月７日まで）

株　式

		買		売	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 46.3 (－)	千円 2,749,696 (－)	千株 40.4	千円 2,799,747
外国	アメリカ	百株 102,860.43 (17,165.38)	千アメリカ・ドル 762,429 (－)	百株 248,865.63	千アメリカ・ドル 1,505,310
	香港	百株 114,284 (－)	千香港・ドル 1,299,049 (－)	百株 17,849	千香港・ドル 151,178
	台湾	百株 16,130 (－)	千台湾・ドル 2,521,009 (－)	百株 11,150	千台湾・ドル 2,391,854
	デンマーク	百株 － (－)	千デンマーク・クローネ － (－)	百株 7,554.31	千デンマーク・クローネ 1,260,572
	インド	百株 － (－)	千インド・ルピー － (－)	百株 183,138.16	千インド・ルピー 13,728,945
	韓国	百株 19,862.46 (－)	千韓国・ウォン 796,426,379 (－)	百株 13,047.51	千韓国・ウォン 335,414,579
	ユーロ　オランダ	百株 1,393.85 (－)	千ユーロ 141,182 (－)	百株 787.93	千ユーロ 116,472
	ユーロ　フランス	百株 3,542.52 (－)	千ユーロ 308,965 (－)	百株 11,618.87	千ユーロ 362,216
	ユーロ　イタリア	百株 － (－)	千ユーロ － (－)	百株 4,513.4	千ユーロ 23,405

（注１）金額は受渡代金です。
（注２）（　）内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a)期中の株式売買金額	767,832,594千円
(b)期中の平均組入株式時価総額	1,160,208,639千円
(c)売買高比率 (a)／(b)	0.66

（注）(b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2025年９月９日から2026年９月７日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
電気機器（100.0%）				
キーエンス		271	276.9	21,844,641
		千株	千株	千円
合計	株数・金額	271	276.9	21,844,641
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<1.9%>

（注1）銘柄欄の（ ）内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。
（注2）合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。
（注3）評価額の単位未満は切捨てであります。

(2) 外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMAZON.COM INC		14,320.59	7,991.67	206,592	32,218,125	大規模小売り
TRIP.COM GROUP LTD ADR		25,765.1	19,932.44	81,782	12,754,027	ホテル・レストラン・レジャー
THE WALT DISNEY CO		10,529.51	9,103.98	95,874	14,951,552	娯楽
SALESFORCE INC		2,075.98	−	−	−	ソフトウェア
ICICI BANK LTD ADR		80,497.74	70,025.56	212,177	33,089,072	銀行
BAIDU INC -SPON ADR		−	9,090.13	90,419	14,100,924	インタラクティブ・メディアおよびサービス
MASTERCARD INC		3,713.46	2,913.97	168,780	26,321,249	金融サービス
MERCADOLIBRE INC		1,838.95	1,504.31	297,606	46,411,760	大規模小売り
VISA INC		7,347.73	4,975.66	186,622	29,103,713	金融サービス
META PLATFORMS INC		8,292.16	7,057.96	435,313	67,887,186	インタラクティブ・メディアおよびサービス
SERVICENOW INC		3,630.48	−	−	−	ソフトウェア
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		6,386.38	8,934.76	484,648	75,580,884	娯楽
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC		2,592.76	5,575.19	118,807	18,527,998	ソフトウェア
UBER TECHNOLOGIES INC		55,825.95	47,196.89	357,563	55,762,049	陸上運輸
AIRBNB INC		13,640.16	9,572.92	174,169	27,161,765	ホテル・レストラン・レジャー
DOORDASH INC		19,128.03	14,802.7	313,417	48,877,469	ホテル・レストラン・レジャー
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISLANDS		122,297.17	157,210.97	241,633	37,682,707	銀行
COUPANG INC		96,553.15	83,481.5	127,643	19,905,959	大規模小売り
GRAB HOLDINGS LTD		131,370.83	−	−	−	陸上運輸
ON HOLDING AG		10,285.73	25,904.7	72,507	11,307,506	繊維・アパレル・贅沢品
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY FORMULA ONE		8,152.51	10,353.8	98,878	15,420,147	娯楽
TKO GROUP HOLDINGS INC		8,362.7	7,230.54	134,495	20,974,538	娯楽
SK HYNIX INC ADR		−	13,673.03	242,012	37,741,869	半導体・半導体製造装置
SHOPIFY INC		16,693.23	7,207.3	104,570	16,307,803	情報技術サービス
BLOCK INC		24,223.81	20,944.31	173,335	27,031,610	金融サービス
小計	株数・金額	673,524.11	544,684.29	4,418,851	689,119,922	
	銘柄数<比率>	23銘柄	22銘柄	−	<59.1%>	
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
MEITUAN		104,999	102,384	836,989	16,647,715	ホテル・レストラン・レジャー
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		−	99,050	1,090,540	21,690,850	大規模小売り
小計	株数・金額	104,999	201,434	1,927,529	38,338,565	
	銘柄数<比率>	1銘柄	2銘柄	−	<3.3%>	

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
TAIWAN SEMICONDUCTOR		80,660	85,640	20,639,240	101,716,366	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	80,660	85,640	20,639,240	101,716,366	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	－	<8.7%>	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
DSV A/S		16,172.4	8,618.09	1,138,880	27,606,465	航空貨物・物流サービス
小計	株数・金額	16,172.4	8,618.09	1,138,880	27,606,465	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	－	<2.4%>	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
HDFC BANK LTD		183,138.16	－	－	－	銀行
小計	株数・金額	183,138.16	－	－	－	
	銘柄数<比率>	1銘柄	－銘柄	－	<－%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
SK HYNIX INC		－	3,605.62	593,845,614	69,232,303	半導体・半導体製造装置
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		－	14,857.85	379,618,067	44,257,013	コンピュータ・周辺機器
KAKAOBANK CORP		13,687.48	2,038.96	4,475,517	521,769	銀行
小計	株数・金額	13,687.48	20,502.43	977,939,198	114,011,085	
	銘柄数<比率>	1銘柄	3銘柄	－	<9.8%>	
(ユーロ…オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ASML HOLDING NV		1,548.24	2,154.16	316,101	57,268,097	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	1,548.24	2,154.16	316,101	57,268,097	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	－	<4.9%>	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SCHNEIDER ELECTRIC SE		13,910.98	4,886.65	140,735	25,497,054	電気設備
HERMES INTL		854.34	1,802.32	262,598	47,574,884	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	14,765.32	6,688.97	403,333	73,071,938	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	－	<6.3%>	
(ユーロ…イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
MONCLER SPA		34,497.28	29,983.88	137,446	24,901,111	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額	34,497.28	29,983.88	137,446	24,901,111	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	－	<2.1%>	
合計	株数・金額	1,122,991.99	899,705.82	－	1,126,033,553	
	銘柄数<比率>	32銘柄	33銘柄	－	<96.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。
(注3) 金額の単位未満は切捨てております。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年９月７日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	1,147,878,194	98.4
コール・ローン等、その他	19,035,233	1.6
投資信託財産総額	1,166,913,427	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨てであります。％は、小数点第２位を四捨五入しています。
（注２）期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,137,644,257千円、97.5％です。
（注３）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年９月７日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝155.95円、１香港・ドル＝19.89円、１台湾・ドル＝4.928円、１デンマーク・クローネ＝24.24円、100韓国・ウォン＝11.658円、１ユーロ＝181.17円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年９月７日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**1,167,120,741,388円**
コール・ローン等	18,846,556,041
株式(評価額)	1,147,878,194,133
未収入金	383,695,860
未収配当金	12,295,354
(B) 負債	**207,533,251**
未払金	207,533,251
(C) 純資産総額(A－B)	**1,166,913,208,137**
元本	185,525,478,190
次期繰越損益金	981,387,729,947
(D) 受益権総口数	**185,525,478,190口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**62,898円**

（注１）期首元本額　205,197,095,916円
追加設定元本額　84,358,095円
一部解約元本額　19,755,975,821円
（注２）期末における元本の内訳
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（限定為替ヘッジ）　7,754,516,170円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）　136,305,272,780円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（年２回決算型）（限定為替ヘッジ）　1,317,034,061円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（年２回決算型）（為替ヘッジなし）　29,744,707,561円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（予想分配金提示型）（限定為替ヘッジ）　139,960,621円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（予想分配金提示型）（為替ヘッジなし）　9,532,854,974円
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンドＶＡ（適格機関投資家限定）　731,132,023円
期末元本合計　185,525,478,190円

■損益の状況

当期　自2025年９月９日　至2026年９月７日

項目	当期
(A) 配当等収益	**5,703,584,919円**
受取配当金	4,909,873,693
受取利息	246,646,169
その他収益金	547,065,057
(B) 有価証券売買損益	**102,123,682,499**
売買益	271,042,144,134
売買損	△168,918,461,635
(C) その他費用	**△2,930,924,127**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**104,896,343,291**
(E) 前期繰越損益金	**976,753,768,930**
(F) 解約差損益金	**△100,678,824,179**
(G) 追加信託差損益金	**416,441,905**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**981,387,729,947**
次期繰越損益金(H)	**981,387,729,947**

（注１）(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
（注３）(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■運用の指図範囲条文中の委託者に再委託を受けたものを含む旨明確化しました。

（2025年12月９日）

■運用の指図に関する権限委託先（モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジント・インク）および当該委託先から権限の再委託を受けた再委託先（モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニー）の所在地の変更を行いました。

（2025年12月９日）

■「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

（2026年４月１日）